



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月30日

上場会社名 株式会社 タクミナ

上場取引所 東

コード番号 6322 URL <https://www.tacmina.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 信彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 山田 圭祐

TEL 06-6208-3971

四半期報告書提出予定日 2020年11月2日

配当支払開始予定日

2020年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,793	8.0	362	27.6	360	30.1	246	30.5
2020年3月期第2四半期	4,122	3.9	500	19.5	515	18.9	354	19.6

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 292百万円 ( 20.0%) 2020年3月期第2四半期 365百万円 ( 9.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	34.24	
2020年3月期第2四半期	49.33	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	10,833	7,274	67.1	1,010.37
2020年3月期	10,948	7,139	65.2	993.69

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 7,274百万円 2020年3月期 7,139百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		20.00		25.00	45.00
2021年3月期		20.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	4.9	800	20.0	800	21.4	560	21.6	77.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	7,728,540 株	2020年3月期	7,728,540 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	528,830 株	2020年3月期	543,766 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	7,189,569 株	2020年3月期2Q	7,184,818 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
3. その他 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済活動が制限される等厳しい状況が続きました。また、緊急事態宣言解除後は、経済活動のレベルが段階的に引き上げられたものの、感染症再拡大の懸念や収束時期が見通せないことにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループを取り巻く受注環境は、国内ではケミカル業界向けが引き続き堅調を維持したものの、経済活動の停滞により水処理関連を中心とした売上が低調に推移しました。一方、海外向けでは、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により渡航規制など活動制限の影響を受けながらも、足元では大きな落ち込みもなく堅調に推移しました。

主な品目別販売実績は、以下のとおりです。

定量ポンプは、国内市場では、当社の主力製品である「スムーズフローポンプ」が、ケミカル業界においてコロナ禍の影響を見極めるため設備投資に慎重な動きを見せる中でも、積層セラミックコンデンサ市場及びその素材メーカーの投資は堅調に動き、売上の確保に貢献しました。また、2020年1月に発売を開始した微量制御型スムーズフロー「Qシリーズ」のマイクロリットルクラスは、従来の同シリーズで評価をいただいた研究・開発分野において更なる用途拡大を後押ししており、新しい市場の開拓に可能性を広げつつあります。

一方で、汎用ポンプは、感染拡大を防止するための外出自粛やコロナ禍の影響に対する様子見感から市場の動きが鈍化し、滅菌・殺菌向けやプラント向けを主とした水処理関連の減収が、全体の売上を押し下げる大きな要因となりました。

海外市場は、コロナ禍による市場の停滞や米中問題に端を発する中国市場の減速、日韓関係の悪化などの影響も懸念されましたが、前期に停滞していた韓国の二次電池業界における設備投資が活発さを取り戻しつつあることから「スムーズフローポンプ」の販売が好調に推移したほか、アジア地域向けは、汎用モーターポンプの売上を維持し業績に貢献しました。

ケミカル移送ポンプは、「ムンシュポンプ（高耐食ポンプ）」が、前年同四半期の国内外における製鉄プラント向けが好調であった反動減及び製鉄業界の不振による新規案件の激減から、売上を落としました。

計測機器・装置は、水処理装置やケミカル市場向けに大型物件を複数受注しましたが、前年同四半期における「pH中和処理装置」の大型物件や設備更新案件などの反動減により、売上が減少しました。

ケミカルタンクは、ケミカル・電子材料業界において大型物件を多数受注したことにより、売上が増加しました。

以上の結果、売上高は、37億93百万円（前年同四半期比8.0%減）と減少しました。利益面につきましては、売上高の減少に加えて、固定費率の上昇に伴う総利益率の悪化により、売上総利益は、16億48百万円（同11.4%減）と減少しました。また、企業活動の制限により諸経費が減少したため、販売費及び一般管理費は減少しましたが、総利益の減少を吸収するまでには至らず、営業利益は、3億62百万円（同27.6%減）、経常利益は、3億60百万円（同30.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2億46百万円（同30.5%減）とそれぞれ減益となりました。

コロナ禍で対面の営業活動ができない中、提案型製品である「スムーズフローポンプ」の訴求活動を従来のように行うことができず、業績への影響が懸念されますが、WEB等を活用したニューノーマルの時代における新たな受注活動を行い、業績回復に努めてまいります。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1億15百万円減少し、108億33百万円となりました。

流動資産は60百万円減少し、70億13百万円となりました。主な増減内訳は、現金及び預金の増加3億88百万円、売上債権の減少5億7百万円、たな卸資産の増加46百万円であります。

固定資産は55百万円減少し、38億20百万円となりました。増減内訳は、有形固定資産の減少69百万円、無形固定資産の減少15百万円、投資その他の資産の増加30百万円であります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて2億50百万円減少し、35億58百万円となりました。

流動負債は2億3百万円減少し、22億67百万円となりました。主な増減内訳は、仕入債務の減少1億93百万円、未払法人税等の増加13百万円であります。

固定負債は47百万円減少し、12億91百万円となりました。主な減少内訳は、退職給付に係る負債の減少46百万円あります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて1億34百万円増加し、72億74百万円となりました。主な増加内訳は、親会社株主に帰属する四半期純利益2億46百万円から配当金1億79百万円の支払いを差し引いた利益剰余金の増加66百万円、資本剰余金の増加13百万円、その他有価証券評価差額金の増加51百万円あります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の65.2%から67.1%へと1.9ポイント上昇いたしました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報を元に算定いたしました。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2021年3月期通期業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,704,936	3,093,143
受取手形及び売掛金	3,330,907	2,823,461
商品及び製品	113,537	150,533
仕掛品	5,669	1,513
原材料及び貯蔵品	890,140	903,704
その他	30,875	43,206
貸倒引当金	△2,626	△2,239
流動資産合計	7,073,441	7,013,324
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,429,172	1,384,942
その他(純額)	942,025	916,313
有形固定資産合計	2,371,198	2,301,255
無形固定資産		
無形固定資産	111,934	96,391
投資その他の資産		
投資有価証券	701,619	769,737
その他	690,732	652,621
投資その他の資産合計	1,392,352	1,422,358
固定資産合計	3,875,485	3,820,005
資産合計	10,948,926	10,833,329
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,640,525	1,446,544
短期借入金	38,000	38,000
未払法人税等	114,371	128,273
賞与引当金	249,000	240,000
その他	428,815	414,884
流動負債合計	2,470,712	2,267,702
固定負債		
長期借入金	350,000	350,000
退職給付に係る負債	757,044	710,734
その他	231,740	230,500
固定負債合計	1,338,784	1,291,234
負債合計	3,809,496	3,558,936
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	892,998	892,998
資本剰余金	730,599	743,677
利益剰余金	5,745,626	5,812,090
自己株式	△322,437	△313,634
株主資本合計	7,046,787	7,135,131
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	130,756	182,219
繰延ヘッジ損益	103	52
土地再評価差額金	2,853	2,853
為替換算調整勘定	7,563	△2,029
退職給付に係る調整累計額	△48,634	△43,835
その他の包括利益累計額合計	92,642	139,261
純資産合計	7,139,429	7,274,393
負債純資産合計	10,948,926	10,833,329

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	4,122,560	3,793,662
売上原価	2,261,399	2,144,771
売上総利益	1,861,160	1,648,890
販売費及び一般管理費	1,360,746	1,286,695
営業利益	500,414	362,195
営業外収益		
受取利息	4,621	1,578
受取配当金	7,956	7,501
持分法による投資利益	1,317	839
為替差益	1,823	—
その他	5,231	3,473
営業外収益合計	20,950	13,393
営業外費用		
支払利息	922	681
売上割引	3,988	3,740
為替差損	—	2,428
投資有価証券運用損	980	7,360
その他	218	1,020
営業外費用合計	6,109	15,230
経常利益	515,255	360,357
税金等調整前四半期純利益	515,255	360,357
法人税等	160,817	114,162
四半期純利益	354,438	246,195
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	354,438	246,195

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	354,438	246,195
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,916	51,462
繰延ヘッジ損益	△438	△50
為替換算調整勘定	△11,954	△9,592
退職給付に係る調整額	3,958	4,799
その他の包括利益合計	11,481	46,618
四半期包括利益	365,919	292,814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	365,919	292,814
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

## 3. その他

## (1)売上高

(単位：百万円)

品目	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
定量ポンプ	2,400	58.2	2,199	58.0	△200	△8.4
ケミカル移送ポンプ	389	9.5	300	7.9	△88	△22.8
計測機器・装置	693	16.8	656	17.3	△36	△5.3
流体機器	195	4.7	198	5.2	2	1.4
ケミカルタンク	283	6.9	293	7.7	10	3.6
その他	160	3.9	145	3.9	△14	△9.3
合計	4,122	100.0	3,793	100.0	△328	△8.0
(うち海外)	(331)	(8.0)	(418)	(11.0)	(87)	(26.5)

(注) 1. 当社の取扱品目は多種多様にわたり、数量表示が困難なため、記載を省略しております。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2)受注高及び受注残高

(単位：百万円)

品目	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		増減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
		%		%		%	
受注高	定量ポンプ	2,557	58.8	2,234	55.5	△323	△12.6
	ケミカル移送ポンプ	372	8.6	298	7.4	△74	△19.9
	計測機器・装置	717	16.5	810	20.1	93	13.0
	流体機器	249	5.7	188	4.7	△61	△24.7
	ケミカルタンク	289	6.6	330	8.2	41	14.3
	その他	164	3.8	165	4.1	0	0.2
合計	4,351	100.0	4,027	100.0	△323	△7.4	
(うち海外)	(555)	(12.8)	(445)	(11.1)	(△109)	(△19.8)	
受注残高	定量ポンプ	601	52.4	638	46.7	37	6.2
	ケミカル移送ポンプ	147	12.8	148	10.9	1	0.9
	計測機器・装置	214	18.7	353	25.9	139	65.2
	流体機器	106	9.3	69	5.1	△37	△34.7
	ケミカルタンク	49	4.3	109	8.0	59	119.1
	その他	28	2.5	47	3.4	18	66.9
合計	1,148	100.0	1,367	100.0	219	19.1	
(うち海外)	(291)	(25.4)	(315)	(23.1)	(24)	(8.3)	

(注) 1. 当社の取扱品目は多種多様にわたり、数量表示が困難なため、記載を省略しております。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。